

大阪市

株式会社ナニワ計算センター

40年重ねてきた信頼が絆となる

アナログ的つながりで信頼を積み重ねつつ、
デジタル世界を創造するシステム開発会社



自社開発パッケージソフト「Find Manager」の
操作画像

事業内容

- ・システム開発
- ・ネットワークソリューション
- ・情報セキュリティ監査
- ・アウトソーシング
- ・自社開発パッケージソフト
- 『FindManager』『Web Self Check/ LG』の販売

株式会社ナニワ計算センターは、データエントリーの会社として1978年に誕生して以来、時代のニーズに対応する形で変化し、現在はシステム開発やネットワークソリューションの構築、自社開発ソフトの販売など、事業の幅を着実に広げている。今回は事業の強みや福利厚生、求める人物像などについて、代表取締役の柳田裕伊会長、代表取締役の福田章光社長に話をうかがった。

株式会社ナニワ計算センターは、世の中でコンピュータが活躍し始めた頃からスタートし、40年以上の歴史を誇る『IT業界の老舗』といえる企業です。現在は、請負業務と自社開発ソフトを2本柱として事業に取り組んでいます。私たちの会社がどのような事業を行っているか、システム開発の根幹である『人』について、どのような考え方、そのような想いを抱いているのかなどについてご紹介します。

富士通コアパートナーは信頼の証

1978年の設立当時、株式会社ナニワ計算センターが行っていたデータエントリーとは、紙の売上伝票や仕入伝票などをコンピュータにデータ入力する業務のことです。1980年代まで、データエントリーは花形の仕事で、最盛期は当社でも100名以上のキーパンチャーが働いていました。ただ、1980年代中頃にはデータエントリーの仕事は衰退するだろうと予測し、どうすべきか思案し始めた時、富士通もデータエントリー業務をやっていたので、担当者さんに相談したんです。

すると「システム開発をやつてはどうか？」というアドバイスをいただきました。そのアドバイスをもとに、富士通製のホストコンピュータを導入してシステムエンジニアの自社養成を始め、事業の軸足をシステム開発に移行しました。この当時のご縁が今も続いており、当社は富士通コアパートナーとしてお手伝いする機会が多くあります。現在、具体的に開発する業種としては製造系、流通系などのシステム開発業務が中心です。

多数の実績を持つ自社開発ソフトも展開中

現在はシステム開発部門に加えてネットワークソリューション、運用・保守などを担当する部署もあり、当社だけでシステムの設計・提案から導入・運用保守まで、ワンストップで対応することが出来ます。

当社はコンピュータ創生期と言える時期から、40年以上に渡って歴史を積み重ねてきました。当社最大の強みは『継続は力なり』という点です。40年以上前に富士通からアドバイスをいただいていたシステム開発事業に転換すると決め、与えられた成長のチャンスをモノにしてきました。この業界に長く身を置いて実績を積み重ね続けていることが私たちのプライドであり、力でもあるのです。

また、すでに数種類開発・販売しており、実績を積み上げている自社開発ソフトについては、遺失物・拾得物管理システム『Find Manager』が、非常に注目を集めています。このソフトは、遺失物の登録や検索機能だけでなく警察提出用資料作成もスムーズに行えるなど、遺失物や



代表取締役の柳田裕伊会長（左）と代表取締役の福田章光社長（右）

拾得物の管理現場で起こる諸問題を解消する点が評価されています。おかげさまで、すでに遊園地やテーマパーク、交通機関、ショッピングモールなど、多数の実績があるんですよ。

信頼と実績の積み重ねが次の挑戦につながる

当社の一番の強みはやはり技術力ですね。技術力を磨くため、新しい技術が必要とする案件には積極的に手を挙げてきました。しかし、お客さまも安心して任せられる相手にしかりリスクを取って任せることはありません。その不安感を超えるのは、技術力よりも人との信頼関係だったりします。

ナニワ計算センターは、お客さまがやりたいことをどう実現するかについて、丁寧にコミュニケーションをとりながら一緒に考えま

す。苦労しながら一緒に作りあげる経験を通して、「ナニワ計算センターならここまでやってくれる」と感じていただくことが次のリピート発注につながるんです。デジタルな業界ですが、ご依頼いただけるかどうかはアナログな人間関係で決まることが多いですね。次回もチャンスをもたらえることが、信頼の証なんです。技術レベルに差がほとんどなければ、最後は『同じ釜の飯を食べた』経験や人間的な結びつきが、次の発注につながるのです。

有給休暇で海外旅行に行く社員も

当社には、現在70名以上の正社員が働いています。人事制度は、すでに年功序列から能力主義に切り替えており、技術的進化や時代の流れに合わせて評価制度を調整しながら運用しています。評価方法についても、上司が一方的に決めるのではなく、年2回実施する個人面談を通して年度目標の到達度などの確認を行った上で決まります。

有給休暇についても、この業界で高い消化率を誇ります。もちろん仕事の状況によっては休日出勤や残業が必要になる時期もあります。ただ、自分で仕事の調整をして他の人に迷惑が掛からないのなら、有給休暇の消化に対して上司が口を挟むことはありません。中には、有給休暇を使つて一週間ほど海外旅行に行く社員もいますよ。もちろん会社からも、忙しい時期や納期が迫った状況が生じれば、別現場から躊躇せずに応援スタッフを投入します。仕事の山場には、社員同士がサポートしあえる人間関係があります。

社員の一体感醸成が新たな仕事のきっかけになる

大阪と東京のオフィスでは、それぞれ1カ月に1回、所属する社員が集まって会議を行い、売上や受注状況、経費などの数字も含めて全社員にすべて公開します。これは私自身が、自分のお金儲けのためではなく、みんなの夢を叶えるためにこの会社を立ち上げたから。会社の現状を知ってもらい、自分の夢を実現するためにナニワ計算センターを活用してほしいという想いを込めています。

会議の日は、常駐先で仕事を行う社員も会社に戻ってくるのですが、常駐先で働く社員の座席は常に当社内に用意されています。常駐先の社員が多い場合、会議の日だけ貸し会議室などを借りる会社もあるようですが、やはり『帰る場所』があることは非常に重要なことだと考え、普段は空席が多くなるうとも、社員一人ひとりに座席を用意するようにしています。

また、4月の新入社員歓迎会と12月の忘年会は、会社費用負担で実施しています。もちろん業務都合などで欠席する社員もいますが、大阪開催の時は東京スタッフも可能な限り出席してもらい、忘年会は9割以上の出席を誇ります。社員同士が食事をしながら顔の見える関係を築くことはお互いの仕事を知ることになり、それが自分の成長や営業活動につながると考えています。

チームワークこそ、システム開発の醍醐味

システム開発の現場はデジタルな世界を相手に、チームで開発を進めるのが基本です。ですから、相手のことを思いやれる人じゃないとなかなか務まりません。例えば、100人の人が働く現場で、自分の仕事が遅れると99人を待たせることになるケースが結構あります。一人が身勝手な行動でスケジュールを乱すと、残り99人に迷惑を掛けてしまう。その時に相手が感じる痛みを理解していないと、システム開発の現場は務まりません。

時々、システム開発会社への就職を希望する方が、『営業しなくて良いから』や『黙々とひとりの世界の中で仕事をしたいから』、さらには『自分のペースで仕事ができるから』などを志望理由として挙げる方がいますが、実際の開発の現場はまったく逆です。チームで作業を進めるのが前提な上、常に周囲との連携が求められます。ですから、スムーズに開発を進めるには、周囲とのコミュニケーションとチームワークが不可欠なんですよ。

システム開発の仕事はやる気さえあればできる仕事だと思います。センスや才能がなくても、後天的にシステム開発の知識や技術、能力を身につければ絶対にできる仕事です。生まれ持った才能やセンスは必要ありません。むしろ才能よりも大事なものは、コミュニケーション力を含む『人』を理解しようという能力と、新しい技術に挑戦して学び続けるやる気だと思います。

100年企業をめざして新たな挑戦を続ける

これからも、デジタルトランスファアなど新しい技術をキャッチアップしながら、お客様のニーズに 대응していきたいですね。また、システム開発エンジニアとネットワークエンジニアの両方がいることを強みにできるよう、良いシナジーが出るような仕事にも挑戦していきます。

さらに自社開発ソフト『Find Manager』の拡販をしつつ、新たなソフトを生み出すことは大きな目標のひとつですね。自社開発ソフトは、会社の未来に大きな役割を果たしてくれると信じていますから、そのためにもしっかりとニーズをキャッチアップして、新たなソフトの開発に取りかかり、100年続く会社となることをめざします。

株式会社ナニワ計算センター

設立	昭和 53 年 7 月 18 日
事業内容	システム開発／ネットワークソリューション／情報セキュリティ監査 ／アウトソーシング／自社開発パッケージソフト『FindManager』 『Web Self Check/LG』の販売
資本金	4,400 万
売上	6 億 8200 万円
従業員	約 93 名
本社住所	大阪市中央区博労町 2-4-11 中博ビル 3F
電話番号	06-6264-6222
URL	https://www.naniwacc.co.jp/

